

多摩川を歩く-大田区編-



約 3 km / 1 時間コース

-ルート-

多摩川駅(Start)

- ① た ま が わ せ ん げ ん じ ん じ ゃ 多摩川浅間神社
- ② た ま が わ ち す い き ね ん ひ 多摩川治水記念碑
- ③ ろ く ご う よ う す い ゆ う ほ ど う 六郷用水遊歩道
- ④ さ く ら ざ か 桜坂
- ⑤ お い と 坂 おいと坂
- ⑥ み つ ぞ う い ん 密蔵院
- ⑦ ま る こ わ た あ と 丸子の渡し跡
- 沼部駅(Goal)

歴史セミナ-多摩川を歩く-

多摩川沿川の散策を通して、多摩川の現状や流域の歴史文化などについて認識を深めていただくことを目的として、平成10年(1989)より実施しています。いろいろな地域にスポットを当て、多摩川周辺の歴史や文化財を学んでいます。これまでに19回が開催されました。

多摩川流域懇談会

「市民」「行政」「企業」「学識経験者等」から構成されています。各部会から代表者を選出した「運営委員会」において、《いい川》や《いいまち》の実現に向けて、ゆるやかな合意形成を図ることを目的としています。

【お願い】

1. 一般通行者や自転車に注意し、広がらないようにしてください。
2. 適度に休憩を取りながら散策しましょう。
3. 散策時間は目安です。実際とは異なる場合があります。

た ま が わ せ ん げ ん じ ん じ ゃ
① 多摩川浅間神社

多摩川台公園の南方、浅間神社古墳上に鎮座する古社は北条政子ほうじょうまさこが夫源頼朝みなもとりのよりともの武運長久ぶうんちようきゆうを祈り、持仏の正観世音像じぶつ しやうかんぜおんぞうを祀ったのが起こりとされています。

参考：多摩川浅間神社 HP



た ま が わ ち す い き ね ん ひ
② 多摩川治水記念碑

大正7年(1918)羽田河口部から昭和9年(1934)世田谷区きぬた 帖しゅんこうまでの改修工事の竣工を記念して建てられたものです。記念碑の傍らには「完成した堤防の補強を、そして美しい多摩川に。」と願いを込めて桜を植樹した史跡愛櫻碑あいおうひが建っています。

参考：京浜河川事務所 HP



ろくごうようすいゆうほどう
③ 六郷用水遊歩道

徳川家康に優れた土木技術を認められた小泉こいずみ次太夫吉次じだゆうよしつぐによって開削されました。農業用水としての役割を終えた現在、中原街道より下流部分で湧水を浄化循環させ、六郷用水散策路として部分的に復元されています。

参考：京浜河川事務所 HP



さくらざか
④ 桜坂

昭和5年(1930)に昭和天皇の即位記念として地元の有志らによって坂の両側に50本の桜が植樹されたことから「桜坂」と名づけられました。

参考：大田区 HP



さか
⑤ おいと坂

坂下に「雄井戸」と呼ばれる井戸があり、旧中原街道を隔てて西側にあった「雌井戸」とともに人々に親しまれてきました。

参考：大田区 HP



みつぞういん
⑥ 密蔵院

開創かいぞうの年代は不明ですが、観音堂を起源とすれば鎌倉時代に遡ると考えられます。

参考：密蔵院 HP



まるこ わた あと
⑦ 丸子の渡し跡

「まりこのわたし」ともいい、「府中市史」は、承和2年(835)の太政官府だじょうかんぶには、武蔵国石瀬川の渡船を2艘増加したとあります。まりこ(丸子)はもりこ(守子)の訛いわけがわったものではないかとされています。又、一説には多摩川の流れがこの付近で丸く蛇行していたことから「丸子」と名付けられたともいいます。

参考：ニヶ領せせらぎ館 HP

